

ひこやがわ



学校と家庭と地域をつなぐ通信と目指して



R5. 6. 5

校長 安藤 佳子

葉鹿小学校ホームページアドレス
<http://hajika.ashi-s.ed.jp>



1～3年生、遠足に楽しく行ってきました！

子どもたちが楽しみにしていた遠足。5月16日(火)に3年生が「子ども総合科学館」へ、5月18日(木)に2年生が「華蔵寺公園」へ、5月30日(火)に1年生が「桐生が岡公園」へ行ってきました。事前に、遠足の約束を考えたり、班や係を決めたりして準備をしました。当日は、約束を守って、友達と仲良く楽しく行ってくることができたようです。おうちの方に作ってもらったおいしいお弁当を食べながら、「食べ終わったら、～に行こうね。」「～が楽しかったね。」と会話が弾んでいました。遠足などの校外学習は、学校ではなかなか体験できないことや気づかないことを学ぶ機会です。公共心や思いやりの心などを育てる学びの場となっています。どの子も、遠足で学んだことを、これからの学校生活でも生かして頑張してほしいと思います。



《2年生 華蔵寺公園》



《1年生 桐生が岡公園》



《3年生 子ども総合科学館》



葉鹿小学校は、150歳を迎えます！

葉鹿小学校は、明治6年6月22日に開校しました。今年6月で、創立150周年を迎えます。最初は葉鹿上町の「東光寺」の本堂をお借りして、「葉鹿学校」という名で誕生したそうです。その後、現在の葉鹿小学校の場所に移り、昭和37年に「足利市立葉鹿小学校」となりました。現在使用している校舎は、昭和55年に建てられたものです。長い長い歴史を経て、今私たちは葉鹿小学校の一員として学んでいます。これまでの先輩方が作り上げてきた伝統を守りながら、もっともっと素晴らしい葉鹿小学校にするために、頑張っていきましょう。

150周年のお祝いとして、6月1日に全校児童による航空写真撮影を行いました。校庭に大きく「かがやけ！はじかつ子」の人文字をつくり、セスナ機から撮影しました。全校児童とクラスごとに集合写真を撮影し、記念クリアファイルを作成する予定です。10月28日に予定されている運動会も、150周年記念として開催します。



葉鹿地区のみなさんと一緒に、葉鹿小150歳のお祝いを盛り上げていきたいと思っています。

体力テストにチャレンジ！ 体力向上を目指して！

5月16日から3日間をかけて、全学年で体力テストを行いました。体力テストの前には、栃木県教育委員会の事業として、5年生を対象に体力向上エキスパートティーチャーをお迎えしての出前授業が行われました。大島一彦先生にご来校いただき、「投げる」「走る」の運動を中心とした指導をいただきました。体育館に貼ったロープと筒を使って、遠くに投げる練習をしました。ソフトボール投げの記録が伸びるような気がしました。



体力テスト当日は、1年生と6年生、2年生と5年生がそれぞれペアになり、上級生が下級生にやり方を教えたり、手伝ったり、記録をとったりしてくれました。1年生は初めての体力テストでしたが、お兄さん、お姉さんが一緒だったので、心強かったようです。3年生以上は、自分の目標に向かって各種目に真剣に取り組みました。あきらめずに最後までしっかりやりとげることができ、「去年よりあがった！」と喜ぶ声や「もう少しだったのに」と悔しがる声など、子どもたちなりに振り返りができたようです。



＜反復横跳び＞



＜ソフトボール投げ＞



＜上体起こし＞



＜立ち幅跳び＞

葉鹿小では、体育科の指導法研究に取り組み始めました。児童の実態を把握し、課題に沿った指導の工夫を研究していきます。はじかっ子たちが、体を動かすことが自分の成長や健康につながることを意識しながら、楽しく運動ができるように努めていきます。



～ かがやけ！葉鹿っ子 ～

5・6年生による委員会活動が始まりました。葉鹿小では、8つの委員会が設置され、5・6年生がそれぞれの委員会で学校のために活動しています。先日の1年生を迎える会などの児童会行事を中心に企画する企画委員会、花壇の世話やアルミ缶回収をする環境委員会、給食や清掃時の放送をして知らせる広報委員会、給食の片付け等を手伝う給食委員会、ボールの手入れや行事の準備をする体育委員会、保健室の手伝い等をする保健委員会、うさぎの世話などをする飼育委員会、図書館の貸出等を行う図書委員会。どの委員会も、葉鹿小のために自分たちができることを考え、自分から進んで活動しています。



委員長をしている6年生に、「委員長さんは大変だけど、がんばってね。」と声をかけると、「いえ、とても楽しいです。」と返事が返ってきました。みんなのために働くことを、「楽しい」と笑顔で答える6年生の姿がとても頼もしく見えました。これから、5・6年生が葉鹿小を引っ張っていくリーダーに育っていくことがとても楽しみです。